

# 第 1 回

## U-18 ワークショップ

平成 30 (2018) 年 3 月 26 日 (月)

### 概要報告

(仮称) くらべ市民交流センター管理運営計画策定委員会

## 1. 基本情報

平成 30(2018)年 3 月 26 日(月)に開催した、富山県立桜井高等学校の生徒が主体となり、コラボレーション(協働・協同)によって(仮称)くろべ市民交流センターのあり方について議論した U-18 ワークショップの内容をまとめた。

### 1.1. ワークショップについて

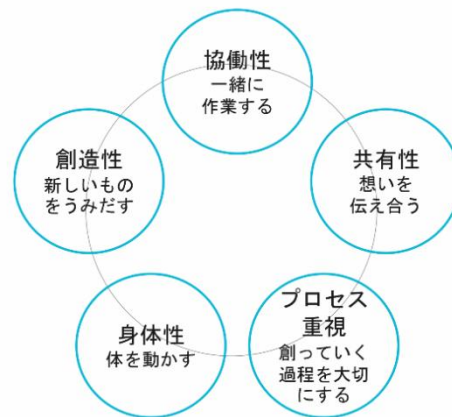
下記によりワークショップの定義について説明した。

ワークショップでは、ただ一方的に意見を聞くのではありません。参加者同士が共同作業や対話しながら、自らが考え、創造していく場です。

高校生が黒部市での暮らしを豊かにするために、まなびの場として、情報発信の場として、創造の場としての(仮称)くろべ市民交流センターをどのように作り、利用していけばいいのかをみんなで考えて、関わり続けていくための契機となるようプログラムを組みました。

また、活発に意見を出してもらうため、ワークショップの冒頭で、高校生であっても黒部市に関係する一人ひとりが施設づくりやまちの運営の「参加者」になれること、今回の議論が黒部市の施設づくりにおいて「土台」となることを伝えました。

加えて、ワークショップの最後に、今回出された意見が、どのように管理運営計画に反映されていくのか説明を加えました。



### 1.2. 開催日時

平成 30(2018)年3月 26 日(月)13:30~15:30

### 1.3. 会場

黒部市役所交流棟2階(交流サロン1)

### 1.4. 参加者数

桜井高等学校からの参加者:15名、引率教諭1名

### 1.5. 事務局体制

黒部市:中谷図書館長、川端図書館構想推進班長、島崎生涯学習課生涯学習施設建設推進班長、奥水生涯学習施設建設推進班課長補佐、内山図書館主査  
アカデミック・リソース・ガイド株式会社(ARG):岡本真氏、鎌倉幸子氏

## 2. プログラム

第1部:13:30-13:50(20分) オリエンテーション	黒部市から開会の挨拶と趣旨説明(中谷館長) [全体]オリエンテーション「本日のプログラムについて」 [全体]自己紹介
休憩:13:50-13:55(5分)	
第2部:13:55-14:40(45分) いつも時間を過ごす場所	[グループワーク]放課後や週末、どこで時間を過ごしているの? 地図を活用しながら、放課後や週末にどこで時間を過ごしているのかを話し合います。「家でもない、学校でもない居場所」としての新しい施設のあり方を考えるきっかけとする。 1. 家や学校以外で1人の時間を過ごす場所 2. 家以外で家族と過ごす場所 3. 家や学校以外で友達と過ごす(勉強以外)場所 4. 家や学校以外で友達と勉強する場所
休憩:14:40-14:50(10分)	
第3部:14:50-15:30(40分) 発表	[グループワーク]地図を基に話し合った内容を発表 [全体]高校生が求めている施設についてのまとめ [全体]黒部市から閉会の挨拶(中谷館長)

## 3. 議論された項目

ワークショップ内で付箋に挙げられた高校生の普段の「居場所」は以下の通り。

### 3.1. 家や学校以外で1人で過ごす場所

- ・ 明文堂書店
- ・ 紅谷(菓子屋・喫茶)
- ・ コラーレ
- ・ 黒部市民会館
- ・ 黒部市立図書館
- ・ 魚津市立図書館
- ・ 育英センター
- ・ うなづき友学館
- ・ メルシー
- ・ ファミリーマート
- ・ セブンイレブン
- ・ ローソン
- ・ 田んぼ道(散歩のため)
- ・ ウェルシア
- ・ 東布施小学校



### 3.2. 家以外で家族と過ごす場所

- ・ 明文堂書店
- ・ 東部児童センター
- ・ 焼き肉のバーズ
- ・ 丸亀製麺
- ・ マックスバリュー
- ・ こざくら
- ・ メルシー
- ・ ココス
- ・ バッティングセンター
- ・ 昌栄堂
- ・ 8番ラーメン
- ・ きときと寿司
- ・ はま寿司
- ・ すき家
- ・ 原信
- ・ 水の時計
- ・ 宮野運動公園
- ・ 満天の湯
- ・ アップルヒル
- ・ 香のん
- ・ まきばの風
- ・ 黒部宇奈月温泉駅
- ・ 宇奈月温泉



### 3.3. 家や学校以外で友達と過ごす(勉強以外)場所

- ・ ココス
- ・ 児童センター
- ・ アイリーハウス
- ・ カラオケ 02
- ・ ジュメル
- ・ パパパンの店
- ・ ローソン
- ・ 黒部市総合体育館
- ・ マリエ
- ・ 富山駅
- ・ マックスバリュー
- ・ バッチコイ
- ・ くらべえ
- ・ まねきねこ
- ・ 河川敷(散歩のため)

### 3.4. 家や学校以外で友達と勉強する場所

- ・ コラーレ
- ・ 黒部市民会館
- ・ 黒部市立図書館
- ・ 黒部市役所
- ・ ベッピーキッズクラブ
- ・ 育英センター
- ・ 原信
- ・ マクドナルド
- ・ 富山市立図書館

## 4. 発表

各グループで、特に議論になった場所とその理由を発表してもらった。

- メルシー
  - ・ 電車を待っている間、時間をつぶす場所
  - ・ 勉強をする場所はあるけれど、ショッピングセンターの中なので環境がいいとは言えない
  - ・ ショッピングセンターなのでお金を使ってしまう、お金がかかる
  - ・ LINE でお買い得情報が届くので、活用している
- コラーレ
  - ・ 勉強するために使うが、コラーレが休みの水曜日はどこに行けばいいのか悩む
  - ・ イベントの時にはうるさくて、勉強に集中できない
  - ・ 自転車をとめることができる
  - ・ ホール、カフェ、団体で使う部屋がある
  - ・ コラーレのホールでカラオケができたらおもしろい
- 原信
  - ・ カフェがあるので、そこで勉強している
  - ・ 壁に向かって座れる席があるので、1人で勉強しやすい
  - ・ 20時以降、安売りがあるので家族と行く
- うなづき友学館
  - ・ 市中央部にある施設と違って、大きな机を独り占めして勉強ができる
  - ・ 資料館があり、宇奈月地区の歴史がわかる。また、三日市地区の紹介するときもあり、黒部市について知ることができる
  - ・ 隣にあるビール館で軽食を取ることができる
- カラオケ02
  - ・ 安い
  - ・ 3時間しか安くならないのが欠点
  - ・ “赤から”で唐揚げを買って持ち込める
  - ・ 部活のメンバーと利用する
- コンビニ
  - ・ 電車を待っている間、時間をつぶす場所
  - ・ 部活帰りに、気軽に立ち寄れる
  - ・ 飲食スペースがあるので、そこで勉強をすることもある

## 5. まとめ

今回のワークショップの議論を踏まえてみられた傾向について

### ■ 建設予定地の周辺で活動をしている

黒部市民会館やメルシー等、(仮称)くろべ市民交流センターの建設予定地の周辺で、勉強したり、友達とご飯を食べたりする等して時間を費やしている。そのため、市民交流センターができたら、高校生が利用する可能性は高い。

### ■ 有料であることの課題

コンビニエンスストアや喫茶店等で勉強をしたり、友達と食事をしたりできる反面、お金がかかってしまうことが課題としてあげられていた。1人で集中して勉強する施設として育英センターの自習室が挙げられたが、月謝を払っている塾生しか利用できないという声もあった。

費用の負担なく、勉強をしたり、友達と交流したりできる施設が求められている。

### ■ ゾーニングのあり方

イベント時のコラーレや民間商業施設では、音がうるさくて勉強に集中できないという声があった。(仮称)くろべ市民交流センターは、にぎやかに交流できるスペースと共に、静寂室等を整備し静かに勉強できる場所も求められる。

### ■ 遠方から来る高校生のための場所

黒部市内でも宇奈月地区や他の市町に家がある生徒は通学に電車を利用している。電車の待ち時間、有意義に時間を過ごす場所が求められる。

### ■ 駐輪場

黒部市の中心部に家がある生徒の多くは自転車で通学している。自転車を止めることができる駐輪場の整備が求められる。



以上